



服育net研究所



2018年度
報告書

服育 net 研究所について

服育 net 研究所は、服育に関する調査・研究、及び普及・啓発を進めるため設立されました。

誰にとっても身近で毎日必ず着用する衣服は、生活の基本であるだけでなく、世界の様々な事柄とつながる「着る」以上の可能性を含むものです。

私たちはその衣服の力を一人でも多くの方へ伝え、服育の輪を広げていきたいと考えています。

服育を通して育まれた衣服を大切にできる気持ちや衣服について考える思考は、豊かなところを育み、「生きる力」の醸成へとつながっていきます。

服育研究所の目的

■服育に関する調査・研究を行い、衣服の持つ力についてより多くの人へ伝えるべく服育の普及・啓発活動に取り組む。

■服育を通して豊かなところを育み、生きる力の醸成へとつなげていく。



No.1

服育学びツール（服育教材）

①制服の一生すごろく

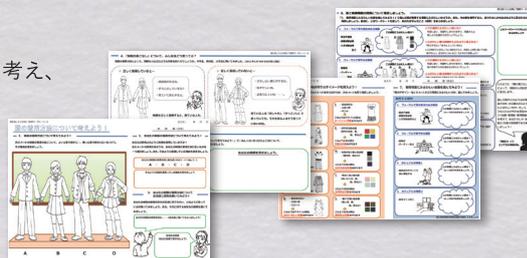
目的：制服の一生（原材料－縫製－着用－リサイクル・廃棄）すごろくを通して、制服のライフサイクルと各段階の環境負荷について知り、環境のために自分にできることを考えるきっかけとする。



教職員向けの研修やHP等を通じて積極的に紹介。
希望の学校関係者には無料配布。

②服育着こなしワークシート

目的：「着装衣服と着用場面のふさわしさ」について考え、普遍性のある「着こなし」を身に付ける。



教職員向けの研修やHP等を通じて積極的に紹介。
希望の学校関係者には無料配布。

③第8回服育標語ポスター

目的：制服についての思いを言葉で表現し、改めて制服について考えるきっかけとする。



テーマ：スクールユニフォーム

応募資格：特になし

応募総数：約2000通(全国の中高校生、及び一般)

④バトンバッグ

目的：環境(制服の残反を活用)、福祉(福祉作業所でバッグに加工)、教育(子ども達の手でバッグをアップサイクル)、国際(海外でエコバッグとして活用)といった観点を持つバッグをバトンのように渡しながらか多様な主体をつなぐ。



応募資格：高等学校、専門学校、大学に在学する学生・生徒
参加生徒人数：約100名がバトンバッグの製作に参加

■ソロモンでの活用

NPO法人こども環境活動支援協会(兵庫)がJICAの草の根技術協力(パートナーシップ型)として行う「環境学習推進プロジェクト」の一環として活用。

使い捨てのプラスチックバッグなどに代わるエコバッグとして、首都ホニヤラ市内の子ども達へ提供。



2017年より新たに現地スタッフとして加わった
グレイスとテスニー

No.2

学校での服育セミナー、服育授業

目的：学校からの要望や発達段階に応じたコンテンツを作成し、自分の服装（制服）の役割や着こなし、環境問題等について考える場とする。

①制服着こなしセミナー、授業

制服の役割とTPOの意味。制服の正しい着こなし、きれいな着こなし等について講演。
主に新一年生を対象とした依頼が多く、全国の小中高で開催。



②社会に出る前の着こなしセミナー

社会に出る前の生徒に対して、社会人としての衣服（主にスーツ等）の大切さやTPOに応じた着こなしについて講演。キャリア教育の一環としての依頼も。

③環境、文化に関する授業

学校からの要望に応じて開催。



No.3

服育ラボ定期セミナー

目的：先生向けのセミナーとして企画。服育の様々な観点をテーマとして取り上げ、多様な服育に関する知識を得る場としてもらう。

第21回服育ラボ定期セミナー

日時：2018年8月3日（金）14:00-16:00

場所：ブリーゼプラザ 803・804

テーマ：「消費者教育としての安全について」

講師：明治大学名誉教授 向殿政男



No.4

全国の服育研究会とのコラボレーション

目的:それぞれのエリアにおける一層の服育の普及を目指し、より多くの人々が衣服の大切さや力について考える場やサポートの提供をする。

①京都服育研究会

■第5回京都服育標語ポスターを作成
(京都府内において標語を募集、ポスターを作成し学校へ配布)



②愛知服育研究会

■服育発表会を開催
日時:2018年8月24日(金)17:00-19:00
場所:ウイנקあいち9F 901会議室
テーマ:「大人の服育～外見は実力・服装は能力『服装は雄弁です』」
講師:イメージコンサルタント 池田衛



③東京服育研究会

■服育定期セミナーを開催
日時:2018年12月7日(金)16:00-18:00
場所:武蔵野商工会議所 4F 市民会議室ゼロワンホール
テーマ:「子ども達の”安全”のために ～学校と家庭科で共に育てる”守る力”～」
講師:明治大学名誉教授 向殿政男



No.5

発表

こども環境活動支援協会情報誌
りいふ vol.56
「LEAF 理事による それぞれのSDGs」

「衣服のエシカル消費を広げていくために」(有吉直美)



No.6

外部研修等への講師派遣

●先生向け

①埼玉県消費者研修（埼玉）

日時：2018年7月24日（火）

テーマ：「服育で衣服の力を生きる力へ～社会性・環境の観点から～」

②江戸川区家庭科研修（東京）

日時：2018年7月25日（水）

テーマ：「服育で衣服の力を生きる力へ～社会性・環境の観点から～」

③丹有地区家庭科研修（兵庫）

日時：2018年8月9日（木）

テーマ：「エシカルファッションから環境を考える～主体的な学びを導くには～」

④東三河地区家庭科研修（愛知）

日時：2018年8月21日（火）

テーマ：「はじめよう服エコ！～服育で衣服の力を生きる力へ～」

⑤大阪府支援学校家庭科部会研修（大阪）

日時：2018年12月26日（水）

テーマ：服育～服の力を楽しく学ぶために～



No.7

その他情報発信

①学校向け情報誌「SORA」

隔月発行、主に教育関係者を対象に配布

②企業向け情報誌「TAKE」

季刊、主に企業を対象に配布

③メルマガ「fukuiku e-journal」

毎月発行

④服育ホームページ

<http://www.fukuiku.net/>

⑤服育 facebook

<https://www.facebook.com/fukuikuchikuma/>

服育 net 研究所

株式会社チクマ キャンパス事業部

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 3-3-10

tel.06-6222-3531 fax.06-6222-3614 e-mail fukuiku@fukuiku.net

服育ホームページ <http://www.fukuiku.net/>